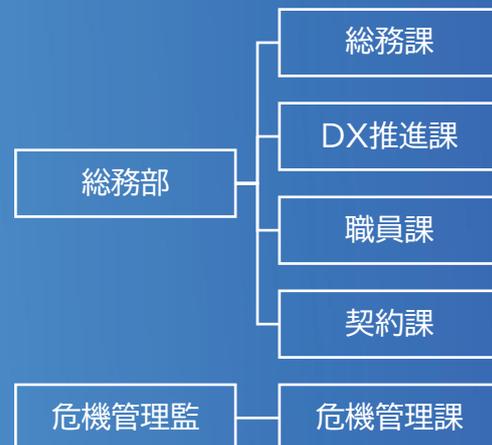


## 総務部・危機管理監

### 部の役割

- ・市役所の各部局が市民の福祉の増進を図る上で必要となる調整と支援を行うこと。
- ・市民の生命、身体、財産を災害から守るため、減災対策の充実や災害対応力を強化すること。



### 基本方針

- 庁舎等におけるカスタマーハラスメント対策を進めるとともに、市民が安全に利用できる施設管理に努める。
- 各種行政施策の立案や意思決定のための基礎的資料である公的統計の作成のための調査を確実に実施する。
- 持続可能な市政運営の実現に向けて職員が能力を最大限発揮できる組織体制を構築する。
- 自治体DX推進計画に沿った取組を推進するとともに、市民により利便性の高い行政サービスを提供する。
- 職員のワークライフバランスを推進し、時間外勤務の慢性化防止と、心身の健康を保つ職場環境の構築に努める。
- 入札・契約事務は、「透明性」「公平性」「競争性」を確保しつつ、公共工事の「品質を確保する」とともに「ダンピングの防止」に努め、適正に執行する。
- 危機管理課は、消防、石狩市防災まちづくり協会と連携し、市民の安全・安心に寄与する。

### 重点事業

- ① 電話通話録音等カスタマーハラスメント対策の実施(総務課)
- ② 令和7年度国勢調査の確実な実施(総務課統計担当)
- ③ 業務システムの標準化・共通化に係る事業の実施(DX 推進課)
- ④ 定員適正化計画の策定(職員課)
- ⑤ 職員の健康診断受診率の向上(職員課健康管理担当)
- ⑥ AR・VR バーチャル防災教育事業及び防災備蓄事業(危機管理課)

## 各重点事業の詳細

### ① 電話通話録音等カスタマーハラスメント対策の実施(総務課)

本庁舎等の電話対応が多い部署の一部に電話通話録音機能やナンバーディスプレイを導入し、カスタマーハラスメント対策を進める。

### ② 令和7年国勢調査の確実な実施(総務課統計担当)

国の最も基本的で重要な統計調査であり、市内に居住するすべての人を対象とする令和7年国勢調査を確実に実施する。

### ③ 業務システムの標準化・共通化に係る事業の実施(DX 推進課)

業務システムの標準化・共通化を令和7年度末までに完了し、業務の効率化および改善を図ることで、行政サービスに係る市民の利便性向上を図る。

### ④ 定員適正化計画の策定(職員課)

定年引上げによる高齢期職員の経験と能力を最大限活用するとともに、変化する社会ニーズに対応するべく、質の高い行政サービスを持続的に提供するため、必要な人員体制の確保及び限られた人員で最大の効果を発揮できる体制を構築する。

### ⑤ 職員の健診受診率の向上(職員課健康管理担当)

職員の健康を維持・向上させるため、健診受診率の向上に向けた喚起を行う。

| 昨年度 |       |       | 本年度 |
|-----|-------|-------|-----|
| 目標  | 実績    | 達成率   | 目標  |
| 99% | 97.7% | 98.7% | 99% |

### ⑥ AR・VR バーチャル防災教育事業及び防災備蓄事業(危機管理課)

近年、頻発する災害を受け、市民の防災意識が高まっているため、地域や学校で防災教育や訓練を実施し、体験型バーチャル資機材を導入する。また、指定避難所における生活環境の向上や、冬期間における避難生活に対応するため、エアーマットやパーティション内容などを整備する。